

# 安全データシート

## クロロギ酸2-クロロエチル

改訂日: 2024-05-09 版番号: 1

### 1. 化学品及び会社情報

#### 製品識別子

製品名 : クロロギ酸2-クロロエチル  
CB番号 : CB0773560  
CAS : 627-11-2

#### 物質または混合物の関連する特定された用途、および推奨されない用途

関連する特定用途 : 研究開発用途にのみ使用。医薬品、家庭用品、その他の用途には使用しないでください。  
推奨されない用途 : なし

#### 会社ID

会社名 : Chemicalbook  
住所 : 北京市海淀区上地十街匯煌国際1号棟  
電話 : 400-158-6606

### 2. 危険有害性の要約

#### GHS分類

##### 物理化学的危険性

引火性液体

区分3

##### 健康に対する有害性

急性毒性(吸入)

区分2

皮膚腐食性 / 刺激性

区分1B

眼に対する重篤な損傷性 / 眼刺激性

区分1

##### 環境に対する有害性

該当区分なし

#### ラベル要素

絵表示又はシンボル



化学名又は一般名:	: クロロギ酸2-クロロエチル
濃度又は濃度範囲:	: >98.0%(T)
CAS RN:	: 627-11-2
別名	: Chloroformic Acid 2-Chloroethyl Ester
化学式:	: C3H4Cl2O2
官報公示整理番号 化審法:	: (2)-3629
官報公示整理番号 安衛法:	: 2-(4)-906

---

## 4. 応急措置

### 吸入した場合:

被災者を空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。直ちに医師に連絡すること。

### 皮膚に付着した場合:

直ちに、汚染された衣類をすべて脱ぐこと、取り除くこと。多量の水と石鹸で洗うこと。直ちに医師に連絡すること。

### 目に入った場合:

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを容易にはずせる場合は外して洗うこと。直ちに医師に連絡すること。

### 飲み込んだ場合:

直ちに医師に連絡すること。口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。

### 応急措置をする者の保護:

救助者はゴム手袋、密閉ゴーグルなどの保護具を着用する。

---

## 5. 火災時の措置

### 適切な消火剤:

粉末, 二酸化炭素

### 使ってはならない消火剤:

水

### 火災時の特定危険有害性:

燃焼や高温により分解し、有毒なヒュームを発生する恐れがあるので注意する。

### 特有の消火方法:

消火作業は、風上から行い、周囲の状況に応じた適切な消火方法を用いる。関係者以外は安全な場所に退去させる。周辺火災時、容器に水を噴霧して冷却するが、水が直接かからないようにする。安全に対処できるならば着火源を除去すること。

### 消火を行う者の保護:

消火作業の際は、必ず保護具を着用する。

---

## 6. 漏出時の措置

### 人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置:

漏出場所の風上から作業し、風下の人を退避させる。

る。

漏出した場所の周辺に、ロープを張るなどして関係者以外の立入りを禁止す  
十分に換気を行う。

特別個人用保護具(自給式呼吸器)を着用する。

### 環境に対する注意事項:

製品が排水路に排出されないよう注意する。

### 封じ込め及び浄化の方法及び機材:

乾燥砂、不燃性吸収剤などに吸収させて密閉できる容器に回収する。

付着物、回収物などは、関係法規に基づき速やかに処分する。

大量の流出には盛土で囲って流出を防止する。

### 二次災害の防止策:

付近の着火源、高温体などを速やかに取り除く。

着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。

火花を発生しない安全な用具を使用する。

水と接触させないこと。

---

## 7. 取扱い及び保管上の注意

### 取扱い

#### 技術的対策:

取扱いは換気のよい場所で行う。適切な保護具を着用する。漏れ、あふれ、飛散しないよう注意し、みだりに蒸気を発生させない。熱、火花、裸火、高温体などの着火源から遠ざけること。禁煙。静電気対策を行う。設備などは防爆型を用いる。取扱い後は手や顔などをよく洗う。

#### 注意事項:

できれば、密閉系で取扱う。蒸気やエアゾールが発生する場合には、換気、局所排気を用いる。

#### 安全取扱い注意事項:

皮膚、眼および衣類との接触を避ける。容器の内圧が高くなっている場合がある。開封は十分な注意のもとに行うこと。

### 保管

#### 適切な保管条件:

容器を密栓して防爆型冷蔵庫に保管する。不活性ガスを充填する。湿気を避ける。施錠して保管する。酸化剤などの混触危険物質から離して保管する。

避けるべき保管条件:

熱, 湿気

安全な容器包装材料:

法令の定めるところに従う。

---

## 8. ばく露防止及び保護措置

設備対策:

密閉化した設備又は局所排気装置を設ける。取扱い場所の近くに洗眼及び身体洗浄用の設備を設ける。

管理濃度:

設定されていない。

保護具

呼吸用保護具:

防毒マスク、自給式呼吸器、送気マスク等。

手の保護具:

不浸透性の手袋。

眼、顔面の保護具:

保護眼鏡(ゴーグル型)。状況に応じ保護面。

皮膚及び身体の保護具:

不浸透性の保護衣。状況に応じ、保護長靴。

---

## 9. 物理的及び化学的性質

### Information on basic physicochemical properties

液体

透明

無色 ~ ごくうすい黄色

情報なし

情報なし

154℃

情報なし

60℃

情報なし

下限: 情報なし

上限: 情報なし

情報なし

情報なし

1.73kPa/48℃

[水] 情報なし

[その他の溶剤] エーテル, ベンゼン, アセトン

情報なし

1.38

情報なし

情報なし

**形状:**

透明

**色:**

無色 ~ ごくうすい黄色

**臭い:**

情報なし

**融点 / 凝固点:**

情報なし

**沸点又は初留点及び**

154℃

**沸騰範囲:**

**可燃性:**

情報なし

**引火点:**

60℃

**自然発火点:**

情報なし

**爆発下限界及び爆発上限界 /**

**可燃限界**

**下限:**

情報なし

**上限:**

情報なし

**pH:**

情報なし

**動粘性率:**

情報なし

**蒸気圧:**

1.73kPa/48°C

## 溶解度

### [水]

情報なし

### [その他の溶剤]

エーテル, ベンゼン, アセトン

### オクタノール/水分配係数:

情報なし

### 密度及び / 又は

1.38

### 相対密度(g/ml):

### 相対ガス密度:

情報なし

### 粒子特性:

情報なし

---

## 10. 安定性及び反応性

### 反応性:

情報なし

### 化学的安定性:

適切な条件下においては安定。

### 危険有害反応可能性:

水との接触により分解し、有毒なガスを発生する。

### 避けるべき条件:

火花, 裸火, 静電放電, 湿気

### 混触危険物質:

酸化剤

### 危険有害な分解生成物:

二酸化炭素, 一酸化炭素, 塩化水素

---

## 11. 有害性情報

**急性毒性:**

ihl-mus LCLo:200 mg/m<sup>3</sup>/10M

**皮膚腐食性 / 刺激性:**

情報なし

**眼に対する重篤な損傷性**

情報なし

**/ 刺激性:**

**生殖細胞変異原性:**

情報なし

**発がん性:**

**IARC =**

情報なし

**NTP =**

情報なし

**生殖毒性:**

情報なし

**特定標的臓器毒性**

情報なし情報なし

**-短回暴露:**

**-反復暴露:**

**誤えん有害性:**

情報なし

**RTECS番号:**

LQ5950000

---

## 12. 環境影響情報

**生態毒性:**

**魚類:**

情報なし

**甲殻類:**

情報なし

**藻類:**

情報なし



.....

**残留性・分解性:**

情報なし

**生体蓄積性(BCF):**

情報なし

**土壤中の移動性**

**オクターノール水分配係数:**

情報なし

**土壤吸着係数(Koc):**

情報なし

**ヘンリー定数(PaM 3/mol):**

情報なし

**オゾン層への有害性:**

情報なし

---

## 13. 廃棄上の注意

適切な保護具を着用する。

地方条例や国内規制に従う。

焼却処理する場合には、アフターバーナー及びスクラバーを備えた焼却炉で焼却する。

処理施設がないなどの理由で廃棄できない場合は、許可を受けた産業廃棄物処理業者に委託する。

空容器を処分する時は、内容物を完全に除去した後に行う。

---

## 14. 輸送上の注意

**国連番号:**

2742

**品名(国連輸送名):**

Chloroformates, toxic, corrosive, flammable, n.o.s.

**国連分類:**

クラス6.1(毒物)

**副次的危険性:**

クラス3(引火性液体) / クラス8(腐食性物質)

**容器等級:**

II

**輸送の特定の安全対策及び条件:**

積み込み、荷崩れの防止を確実に、法令の定めるところに従う。

運搬に際しては容器に漏れのないことを確かめ、転倒、落下、損傷のないように

---

## 15. 適用法令

### 消防法:

第4類 第二石油類 危険等級III 非水溶性

### 安衛法(施行令別表第一):

危険物 四 引火性のもの

### 船舶安全法:

危規則危険物告示 別表第1 毒物類

### 化審法

新規公示化学物質（2011年3月31日以前届出）

---

## 16. その他の情報

### 略語と頭字語

ADR: 道路による危険物の国際輸送に関する欧州協定

CAS: ケミカルアブストラクトサービス

IATA: 国際航空運送協会

IMDG: 国際海上危険物

LD50: 致死量 50%

RID: 鉄道による危険物の国際輸送に関する規則

STEL: 短期暴露限度

TWA: 時間加重平均

LC50: 致死濃度 50%

EC50: 有効濃度 50%

### 参考文献

【1】労働安全衛生法 ウェブサイト <https://www.mhlw.go.jp>

【2】化学物質審査規制法（化審法） <https://www.env.go.jp>

【3】化学物質排出把握管理促進法（PRTR法） <https://www.chemicoco.env.go.jp>

【4】NITE化学物質総合情報提供システム（NITE-CHRIP） <https://www.nite.go.jp/>

【5】カメオケミカルズ公式サイト <http://cameochemicals.noaa.gov/search/simple>

【6】ChemIDplus、ウェブサイト <http://chem.sis.nlm.nih.gov/chemidplus/chemidlite.jsp>

【7】ECHA - 欧州化学物質庁、ウェブサイト <https://echa.europa.eu/>

【8】eChemPortal - OECD 化学物質情報グローバルポータル、ウェブサイト <http://www.echemportal.org/echemportal/index?>

<http://www.echemportal.org/echemportal/index?>  
pageID=0&request\_locale=en

【9】ERG - 米国運輸省による緊急対応ガイドブック、ウェブサイト <http://www.phmsa.dot.gov/hazmat/library/erg>

【10】有害物質に関するドイツ GESTIS データベース、ウェブサイト <http://www.dguv.de/ifa/gestis/gestis-stoffdatenbank/index-2.jsp>

【11】HSDB - 有害物質データバンク、ウェブサイト <https://toxnet.nlm.nih.gov/newtoxnet/hsdb.htm>

【12】IARC - 国際がん研究機関、ウェブサイト <http://www.iarc.fr/>

【13】IPCS - The International Chemical Safety Cards (ICSC)、ウェブサイト <http://www.ilo.org/dyn/icsc/showcard.home>

【14】Sigma-Aldrich、ウェブサイト <https://www.sigmaaldrich.com/>

**免責事項:**

本MSDS中の情報は指定された製品にのみ適用され、特に規定がない限り、本製品とその他の物質の混合物には適用されません。本MSDSは、製品使用者の適切な専門的なトレーニングを受けた者にのみ製品安全情報を提供します。本MSDSの使用者は、本MSDSの適用性について独自に判断しなければならない。本MSDSの著者は、本MSDSの使用によるいかなる傷害にも責任を負わない。